

神経内科 後期研修プログラム

Plastic surgery residency program

目 標 代表的な慢性神経疾患への理解を深め、対応法を学ぶ。研修医指導を行うと共に、ミニマムリクアイアメントを適切に達成できるよう研鑽に励む。



1年次

神経学的診療法の習得
救急蘇生処置
神経内科救急処置
神経内科学的検査
脳波の読み方
神経放射線学的検査
神経、筋生検
検体検査
遺伝子検査の意義と方法
自律神経機能調査
病理研修
手法・治療
介護・福祉
神経遺伝学
神経疾患患者会サポート
脳血管障害の理解と対処法
神経感染症の理解と対処法

地方学会レベルでの学会・研究会への参加と演題発表

日本神経学会・神経治療学会への参加と演習発表

症例報告などの論文作成



2年次

知的機能検査、心理検査の実施法と意義
神経、筋生検の実施法と意義
神経超音波診断法
ボツリヌス毒素施注法
パーキンソン病の理解と対処法
アルツハイマー病の理解と対処法
その他の神経変性疾患の理解と対処法
多発性硬化症の理解と対処法
重症筋無力症の理解と対処法
てんかんの理解と対処法
代謝障害、内分泌異常と神経疾患
末梢神経障害の理解と対処法
脊梢病変に伴う精神疾患の理解と対処法
神経疾患の対処への理解と対処法
生活習慣病の理解と対処法



3年次

1. 主治医として外来・入院患者を受け持ちながら、各種検査を行うとともに臨床研修医の指導も行う。
2. ミニマムリクアイアメントを達成できるよう、不足する研修内容の習得に努める。

所得可能な専門医（臨床研修指定病院）

- ・日本神経学会専門医
- ・日本脳卒中学会専門医
- ・日本てんかん学会専門医

研修教育プログラム

症例検討会・抄読会 月・水曜

各グループ（脳神経外科・神経放射線・リハビリなど）の集会 火～金曜



岡山旭東病院は脳神経運動器疾患を専門とする急性期病院で主な施設として、MRI(1.5T 2台 / 3.0T 2台)4台、PET-CT 2台、サイバーナイフを有します。神経内科の担当5名はいずれも専門医で、日本神経学会の教育関連施設に認定されています。

やる気さえあれば症例、テーマには事欠きません。共にレベルの高い医療を支えていける仲間を募っています。関心があれば一度遊びにおいで下さい。お問い合わせをお待ちしています。

指導医 神経内科部長 柏原健一